

### 学校向け『スタディサプリ 小学講座』に「単元テスト」導入 「フォローアップ配信機能」と組み合わせることで、個別最適学習が可能に

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）が提供するオンライン学習サービス『スタディサプリ』は、学校向け『スタディサプリ 小学講座』の算数において、「単元テスト」を追加しました。これにより、先生は手間をかけずに児童の未定着部分を把握することができます。また、「フォローアップ配信機能」と組み合わせることで、単元テストのつまずき解消に向けた個別最適学習が可能となります。

#### テスト教材追加の目的と概要

これまでリクルートでは、基礎知識学習から、進路選択、非認知能力の育成まで先生の業務をサポートし、児童・生徒一人ひとりの可能性を切り開くことを目指し、『スタディサプリ』においてさまざまなサービス・機能を提供してまいりました。2021年4月より中学・高校向けには「単元テスト」の提供を開始していましたが、小学校でも個別最適学習のニーズを多く頂いたことから、小学校現場に適した教材設計を行い、「単元テスト」の導入に至りました。

この「単元テスト」は、「フォローアップ配信機能」と組み合わせることで、「単元テスト」の小問単位で、つまずきに連動した個別最適な課題を手間なく配信することが可能です。これにより、先生は単元ごとのサイクルで、理解度を測り・確認し・フォローする、という一連の流れをシームレスに行うことができます。また、児童は、先生によって適切なタイミングで必要なテスト・課題が配信されるため、課題を消化しきれない状態にならずに苦手克服に取り組むことができます。『スタディサプリ』では、引き続き機能・コンテンツ双方のアップデートを通じて、先生のさらなる指導効果の向上をサポートしてまいります。

#### このたび追加した「単元テスト」概要

対象科目：小学講座の算数

小問数：7～13問程度

目安時間：5～10分程度

※本サービスは学校向けサービスで利用可能な機能であり、個人のお客さまはご利用いただけません。

▲単元テストイメージ

本件に関する  
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

学校向け『スタディサプリ』について <https://teachers.studysapuri.jp/>

学校教育のサポートツール『スタディサプリ for TEACHERS』は、先生の“生徒一人ひとりに寄り添いたい”を ICT でサポートするツールとして、全国の学校で活用されています。児童・生徒の学習習熟度を『スタディサプリ 到達度テスト』で特定し、“苦手克服課題”として、児童・生徒一人ひとりに合わせたオンライン講義動画を配信し、“宿題”として、クラス全員に特定の講義や確認テストを配信することが可能となります。

### リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人一人のライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、4万6,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2020年度の売上収益は2兆2,693億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人一人が輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここがない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.co.jp/ja/>

リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>